

令和3年度「人生記念樹配布事業の樹種見直しに関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

横浜市では、昭和52年から人生記念樹配布事業を実施し、市民参加による緑の育成と推進を図ってきました。市民の皆様にご覧により親しみを持っていただくきっかけとなる事業になるよう、住環境の多様化を踏まえ、配布する樹種の見直しを目的として、今回のアンケートを実施しました。

Q8・10の「次の選択項目の中木・低木の中で、あなたが配布を希望する樹種について回答してください」の質問において、中木は「ア オリーブ」との回答が32.5% (453人)、低木は「エ アベリア」との回答が36.5% (509人)と、それぞれの選択項目の中で回答が一番多くありました。この結果は、今後配布する樹種の見直し検討の参考としていきます。

また、Q1の「あなたは、横浜市が人生記念樹配布事業で苗木を配布していることを知っていましたか」の質問において、「イ 知らない」との回答が63.6% (318人)であったことから、本事業の周知方法についても併せて見直しを行っていきます。

2 アンケートを実施した感想

Q6の「苗木を植える場合、地植えと鉢植えどちらを希望しますか」の質問において、回答が「ア 地植え」23.5% (328人)、「イ 鉢植え」50.4% (702人)であったことから、想像以上に鉢植えを希望されている方が多いことが分かりました。

Q5の「人生記念樹を申し込んだ動機は何ですか」の質問では、「イ 将来木を見て記念を思い出したかった」との回答が57.4% (124人)、「エ 花や実を楽しみたかった」との回答が41.2% (89人)となりました。その一方でQ7の「苗木を選ぶときに、あなたが一番重視する点は何ですか」の質問では、「カ きれいな花がつくか：3.8% (53)」や「キ 食べられる実がつくか：4.1%」よりも「ウ 管理の手間がどれくらいかかるのか：29.3%」の回答が一番多くありました。記念になる物をずっと大事にしていきたいという気持ちに加え、実質的な管理のしやすさも申込をする際の重要なポイントであることを改めて知ることができました。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

この度は、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

人生記念樹配布事業に関する率直なご意見をいただくことができ、大変参考になりました。現在、対象となる記念樹は計20種類あり、配布の受付も随時行っていますので、折々の機会でご覧をご利用いただけますと幸いです。より多くの皆様が多様な住環境の中で緑に親しむことができるよう、事業の見直しを図っていきます。

担当：環境創造局みどりアップ推進課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。